

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2020年04月30日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科英米文学専攻
留学先国	イギリス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ヨーク・セント・ジョン大学 現地言語: 英語
留学期間	2019年9月～2020年4月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	(特に学年とかは関係ありませんでした)年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年4月28日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9月下旬～12月中旬                      2 学期:1月下旬～5月上旬 3 学期:                      4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約7000人
創立年	1841年

留学費用項目	現地通貨 (£)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため
宿舍費	3,720.34	50,5966.24円	
食費	800	10,880円	
図書費	0	0円	
学用品費	200	27,200円	
携帯・インターネット費	80	10,880円	£10×8
現地交通費	0	0円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	800	10,6296円	
被服費	500	6,6435円	
医療費	0	0円	
保険費	360	4,9068円	形態:国民保険
渡航旅費	1505	20,0000円	
ビザ申請費	588	8,0088円	優先的に発行してもらえるシステムを使用しました。
雑費	4,705	円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>12,670.34</b>	<b>1,056,813.24円</b>	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:成田 目的地:マンチェスター 経由地:イスタンブール	
復路 出発地:マンチェスター 目的地:成田 経由地:ドーハ	
<b>渡航費用</b>	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ターキッシュエアライン 料金:90001 円 復路 航空会社:カタール航空 料金:81000 ∴合計:171001 円	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:スカイキャナー) <input type="checkbox"/> その他( _____ )	
滞在形態関連	
<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
<b>2)部屋の形態</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)	
<b>3)共有部分</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>4)住居を探した方法:</b>	
現地校から決められました。	
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
私はハウスメイトにとっても恵まれて初日から最後の日までとても良い時間を過ごすことができました。自分から一緒に住む人にコミュニケーションをとることが一番大切だと思います。	
現地情報	
<b>1)留学期間中, 病気やケガをしましたか。した場合, どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
<b>2)留学期間中, 学内外で問題はありましたか。あった場合, 誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し, どのような防犯対策をしましたか。また, 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>	
戸締りに気を配りました。	
<b>4)携帯電話や, インターネットについて, 現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので, 寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
学校、寮では wi-fi を使っていました。それ以外の場所では携帯電話のデータを使い、インターネットを利用していました。	
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また, クレジットカードも併用していた。)</b>	
自分の日本の銀行が海外から引出しできたので日本で親に自分の口座に入金してもらい現地から引き出していた。銀行口座を現地でも開いて使っていた。	
<b>6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</b>	
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
60(後60単位取得予定ですがまだ学期が終わっていないため今現在は60単位です)単位		<input checked="" type="checkbox"/> (まだ申請前です) 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? 各学期60単位まで		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Tourism Industries		観光産業
科目設置学部・研究科	Business School	
履修期間	1 学期	
単位数	20	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義とセミナー(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に講義90分、セミナー120分がそれぞれ1回	
担当教授	Brendan Paddison, Jenny Hall	
授業内容	イギリスの観光の歴史や現在観光業界が抱える問題について学ぶ	
試験・課題など	レポートとプレゼンテーション	
感想を自由記入	先生方も優しく、実際に現地の観光スポットを課題に使ったりと面白い授業でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Hospitality and Events in the 21st Century		21世紀の接客とイベント産業
科目設置学部・研究科	Business School	
履修期間	1 学期	
単位数	20	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義とセミナー(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に講義90分、セミナー120分がそれぞれ1回	
担当教授	Rebecca Padgett	
授業内容	イベント業界がどのような仕組みなのか、どのようなことに気をつけながらイベントは催されているのかなど学びました。	
試験・課題など	レポート・プレゼンテーション	
感想を自由記入	主にイベントについてです。2週目の授業で学校外に出てイベント施設に見学に行きます。先生は授業進めるのがとても早いです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Reporting (News and Features)		報道(ニュース&フューチャー)	
科目設置学部・研究科	Media		
履修期間	1 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ワークショップ (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Jonathan Brown		
授業内容	どのように報道の中で物事が伝えられるのかについて		
試験・課題など	portfolio		
感想を自由記入	先生がとても優しく毎回授業後には個別に説明してくださいました。1回3時間と長い授業でしたがとても楽しかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Phonetics		音声学	
科目設置学部・研究科	Literature		
履修期間	2学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	2(予定)単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ワークショップ(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に講義90分、ワークショップ90分がそれぞれ1回		
担当教授	Becky Muradas, Kate Whisker		
授業内容	イギリス英語の発音やどのような発声の種類があるのかなど学びました。		
試験・課題など	テスト2回		
感想を自由記入	専門用語が多く覚えることが多く大変ですが、イギリス英語に興味がある人や文学部で英語学を学んでいる人にはおすすめです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Corporate Events and Hospitality		イベントとホスピタリティの一体化	
科目設置学部・研究科	Business School		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、セミナー(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に講義90分、セミナー120分がそれぞれ1回		
担当教授	Rebecca Padgett		
授業内容	実際にイベントが催されるまでのプロセスについて学びました。		
試験・課題など	プレゼンテーション・レポート		
感想を自由記入	イベントとか運営するようなことに興味がある人にはおすすめです、先生があまり生徒に協力的な人ではないので個人的にはお勧めしません。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Hospitality and Service Operations	接客業の運営
科目設置学部・研究科	Business School
履修期間	2学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、セミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に講義90分、セミナー120分がそれぞれ1回
担当教授	Steven Cock
授業内容	どのようなことにサービス業の人が気をつけているのか、サービスが客に届けられるまでのプロセスなどについて学びました。
試験・課題など	レポート、プレゼンテーション
感想を自由記入	接客業に興味がある人にはとてもお勧めです。授業もわかりやすいです。
<b>卒業後の進路について</b>	
1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など	
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。	
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。	
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。	

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	出願から決定まで
2019年 1月～3月	
4月～7月	現地校への手続き開始、ビザ取得、航空券購入
8月～9月	1学期
10月～12月	1学期期末
2020年 1月～3月	2学期開始、
4月～7月	5月上旬 期末試験 学期末
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

イギリス英語で勉強がしたかったのと、観光系に興味があったのでこの学校を選びました。友達に恵まれて毎日楽しく過ごすことができました。現地の街もとても綺麗ですと居たくなるような場所です。学校の職員や先生方もとてもよくサポートしてくださるので安心して学校生活を送ることができると思います。コロナウイルスの影響で早期帰国になってしまい残念ではありますがヨークでの日々はとても素晴らしいものでした。もし留学を考えているのであればヨークはとてもおすすめです。